

令和 5 年度予算を可決

過去最高の
245 億 3,000 万円

議案第 18 号 令和 5 年度加西市一般会計
予算について

質 疑

電子母子手帳の導入 121 万 5,000 円

問 電子母子手帳の特徴は。

答 子供の発達確認や予防接種のスケジュール管理に加え、妊娠期の母親の体調管理にも活用できます。オンラインによる相談体制の拡充を図るとともに、子育て世代への情報発信ツールとしても期待しています。

保育教諭等確保対策事業 1,523 万 9,000 円

問 保育士確保の現状と対策事業の内容は。

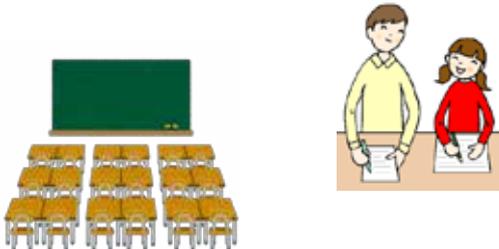
答 ゼロ歳から 2 歳児の受入れに対して保育士が不足しており、特にゼロ歳児の受入れに必要な保育士 10 名程度の確保が困難な状況です。そのため、市内民間園に対し、保育教諭等の新規就労一時金や宿舍借上費、保育補助者・周辺業務支援者の雇用費用の一部を補助し、児童受入体制や保育環境の向上を図ります。



校内フリースクール設置 1,400 万 1,000 円

問 フリースクールを校内に設置する意図は。

答 国の調査研究等において、不登校児童生徒への学校内の居場所づくりとして別室を活用した支援の必要性が示されています。学校との関わりを持ちたいと思っている不登校児童生徒が多いことも分かっており、校内に設置する必要性は十分あると考えています。いずれかの中学校に拠点校方式でまず 1 か所設置します。利便性や少しでも多くの生徒が利用してくれる居場所づくりを探りながら、現在検討しています。



新中学校整備に関する基本構想策定 1,000 万円

問 基本構想策定事業の目的と内容は。

答 加西市未来の学校構想検討委員会の答申を踏まえ、令和 8 年度の統合中学校開校に向け、基本構想において必要な機能や規模、スクールバスなど様々な項目について検討、具体化していく予定です。基本構想策定は委託とし、プロポーザル形式により業者を選定します。

問 新中学校はどこに建設するのか。

答 今後の基本構想の中で確定していきます。現段階では答申に基づき、加西インターからフラワーセンターの間を候補として最大限努力をしていきます。



独立型短期入所施設整備補助 1,000 万円

問 施設整備の目的と事業内容は。

答 独立型短期入所施設の整備は、自宅に似た環境での宿泊体験を通して、将来的に一人暮らしやグループホームなどで生活できるように訓練することを目的としています。親亡き後や 8050 問題などを見据え、市内での整備を望む声が多くあることから、民間事業者の施設整備費用の一部を補助します。200 平米程度の一軒家を活用し、定員は 6 名を想定しています。



加西市コミュニティ無線設備工事 8,800 万円

問 戸別受信機はどのように配布するのか。

答 九会地区の 8 町は 3 月に各公会堂で説明会を実施し、1,177 台を配布しました。残り九会地区 7 町と富合地区の 4 町は合わせて 1,042 台となりますが、4 月以降に配布予定です。配布終了後 3 日間にわたって試験放送を行い、受信結果をアンケート調査します。受信状況が悪い場合は外部アンテナ設置など改善を図ります。